

辰巳工業 株式会社

徹底的な品質追求で 顧客満足の充足を目指す

海外発注可能
納期相談
企画力有
オンライン技術
MIXイン
小ロット試作可能



異種金属間を溶接した製品（奥）とチタン間を溶接した製品（手前）

業務内容
多品種・小ロット対応と
確かな技術が強み

ステンレス特殊鋼品や含油銅合金鑄造等の設計、製造を手掛ける辰巳工業。100種以上の金属を扱い、鑄造が難しい合金や、融解温度が極端に違う異金属同士の溶接等も手掛ける高い技術力を持つ。多品種、小ロット、多材質、形状が複雑な製品への対応等、顧客の要望にきめ細かく応じられるのが特長だ。ニッケル基合金やモネルといった、国内でも数社のみが扱えるような品目も得意としており、一つから納品する姿勢でニーズに応え続けている。

強み
目の行き届いたものづくりで
顧客満足を獲得

「目の行き届いたものづくりがしたい」と辰巳社長が話すように、隅々まで配慮された品質管理・生産管理体制を有している。営業部門と技術部門の垣根がなく、お客様に届ける製品を営業担当者自身がチェックしてから納品したり、必要に応じて技術者と顧客が直接対話をしたりできる柔軟な対応を心掛ける。すべては品質・納期共に満足してもらえる製品を送り出すのが目的だ。

同社のウェブサイトに「物の湯／1個だけでも入れます」とあり、向こう3か月



美しく仕上げられた鑄造製品

の日ごとの注湯材質情報を顧客に提供している。情報を開示することで、注湯スケジュールがわかるようになっており、顧客の納期把握がしやすいように工夫されているのだ。

今後の展望
チタン溶接技術も確立
チタン鑄造にも挑戦

さまざまな種類の金属鑄造や溶接に対応している同社。平成22年にはチタンの溶接技術を確立し、既に顧客からも十分な品質であるとお墨付きをもらっている。

今後のテーマはチタンの鑄造。チタンの金属特性からして、従来の方法での鑄造が困難なため、新たな技術開発・導入にチャレンジしている。

分野のエキスパートの助言や、大学との連携を通じて少しずつ研究を進めるまで来ているという。顧客を見据えての新たな金属や技術への真摯な取り組みと、どんな難事にも挑戦し、解決してきた経験と学ぶ姿勢は、同社の根幹を支えるものといえる。

環境
バーナーノズルの長寿命化と
リサイクルを実現

純銅鑄物をルーツとするバーナーノズル分野では、ごみ焼却ガス化溶融炉用バーナーノズルの大幅な長寿命化を成し遂げる等、劇的な成果をあげ、顧客の設備可動率を向上させると共に、資源の有効活用に寄与している。使用済みノズルの修理リサイクルにも取り組み、さらなる長寿命化への研究とリサイクル活動に役立っている。

COMPANY PROFILE

辰巳工業株式会社

大阪 23



Think (考え)、Act (行動)、Create (創造) の「TAC」精神を基本理念に据え、顧客満足を満たすことを喜びとし、明るい明日を目指した学びを続け、得られた成果を社会に還元することをモットーとしています。自慢は「人財力」。全員が真面目に、前向きなものづくりに取り組み、よりよい製品、ご要望を満たす製品をお客様にお届けするべく、日夜努力を続けています。

お客様に育てていただいた企業です。正直に
仕事に打ち込み、社会に還元いたします。

代表取締役 辰巳 施智子さん



■主な事業内容

ステンレス等の特殊鋼鑄造品、バーナーノズルの設計・製造・販売・特殊溶接、銅合金鑄造品等

■主な取引先（納入先）

機械メーカー、環境機器メーカー、産業機器メーカー、総合金属メーカー、部品メーカー等

住所 / 〒568-0095

茨木市佐保48

TEL / 072-649-2341

FAX / 072-649-0562

創業 / 昭和32年11月

設立 / 昭和32年11月

資本金 / 3,000万円

従業員 / 40名

<http://www.tatsumi-cast.co.jp/>